自己評価結果公表シート

平成 24 年度
学校法人　豊中ｷﾘｽﾄ教会学園
豊中愛光幼稚園

１、本園の教育目標

１．神を愛し、人を愛する心を育てる。
２．遊びを通して様々な事柄へ興味を持ち、自ら考え、取り組む力を養う。
３．幼児の健康と安全をはかる。

２、本年度、重点的に取り組む目標・計画

・給食活動の拡大と園バスの導入による子育て支援への取り組みを実施する。
・セキュリティ整備を行い、危機管理を強化する。
・情報提供の充実を計る。

３、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
給食活動の拡大と園バスの導入。	給食活動の拡大は、健全な子どもの育ちにつながり、食と健康との関わりの大切さへの理解を深めている。 園バスの導入は、保護者送迎の負担を軽減し、遠方からの園児の通園が可能となった。
セキュリティ整備を行い、危機管理を強化する。	危機管理マニュアル作成にあたり、耐震診断を実施した。その結果、耐震補強工事への検討に至り、次年度、実施することになった。危機管理マニュアルの作成は、さらに充実するためには、今後も検討課題としていくことにしている。 また、職員の危機管理意識強化については、日頃から保育環境づくりへの話し合いと園内の美化に努めている。このことは、子どもの姿を見つめ直す良い機会となっている。
情報提供の充実化を計る。	幼稚園の取り組みについて、園内外の掲示板を用いて発信すると共に、ホームページのリニューアルを行い、積極的な情報提供の場を設けることができた。

４、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

社会と保護者のニーズに合わせて幼稚園を運営することを目標とした。そのことを教職員間で共有する中で、改めて意識の統一を諮ることにつながった。さらに、子どもが生活する保育環境を見直したことから、教職員の保育への意識を高めることになった。

５、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
認定こども園検討	豊中市の待機児童の増加に伴い、私立幼稚園での保育所整備の必要性が示された。そのことから、認定こども園の設置に向けて準備することになった。
耐震工事実施	耐震診断をおこなった。その結果を踏まえて、認定こども園の設置に合わせて、耐震補強工事を進めることにした。
子育て支援	在園児保護者に関わらず、地域の保護者も利用できるキンダ―カウンセラー事業を実施し、子育て支援の一環とする。
安全管理	教育環境の美化に努め、危機管理マニュアルの作成と、その取り組みを教職員の意識強化を図る。
保育者の資質向上への取り組み	乳幼児の発達への理解を深め、認定こども園設置への準備を進める。0～5 歳児のトータル的育ちの理解等認定こども園に向けての、園内研修への取り組みを通して、教職員の連携を密にし、保育者の意識の向上を目指す。

６、学校関係者評価

昨今の社会情勢の中で、キリスト教会幼稚園が果たす役割を検討すること、園の運営については情報収集を積極的に行うことが求められている。さらに、自園の特徴を丁寧に発信することが、特に大切である。

７、財務状況

公認会計士の監査により、適正に運営されていると認められている。